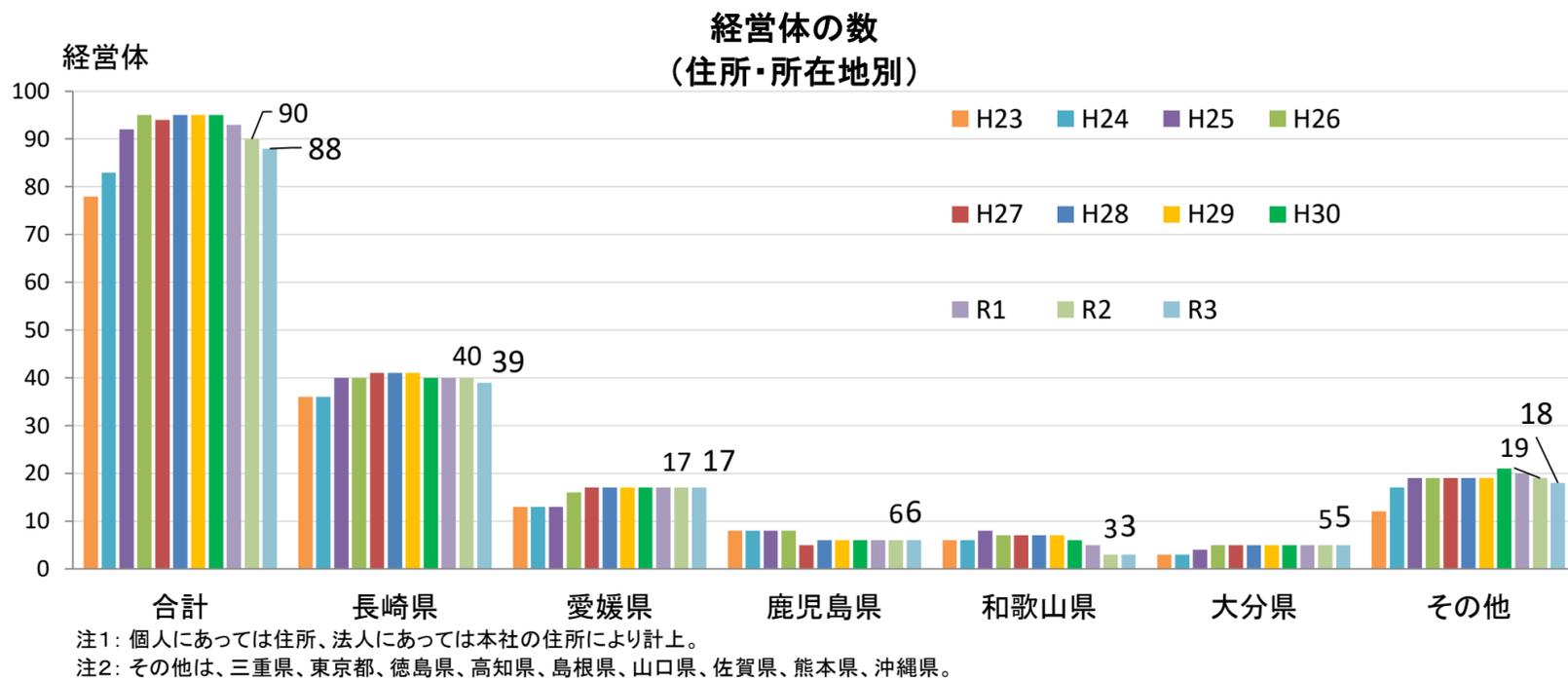


<添付資料> 令和3年における国内のクロマグロ養殖実績

(1) クロマグロ養殖を行っている経営体の数(各年の12月1日における数)

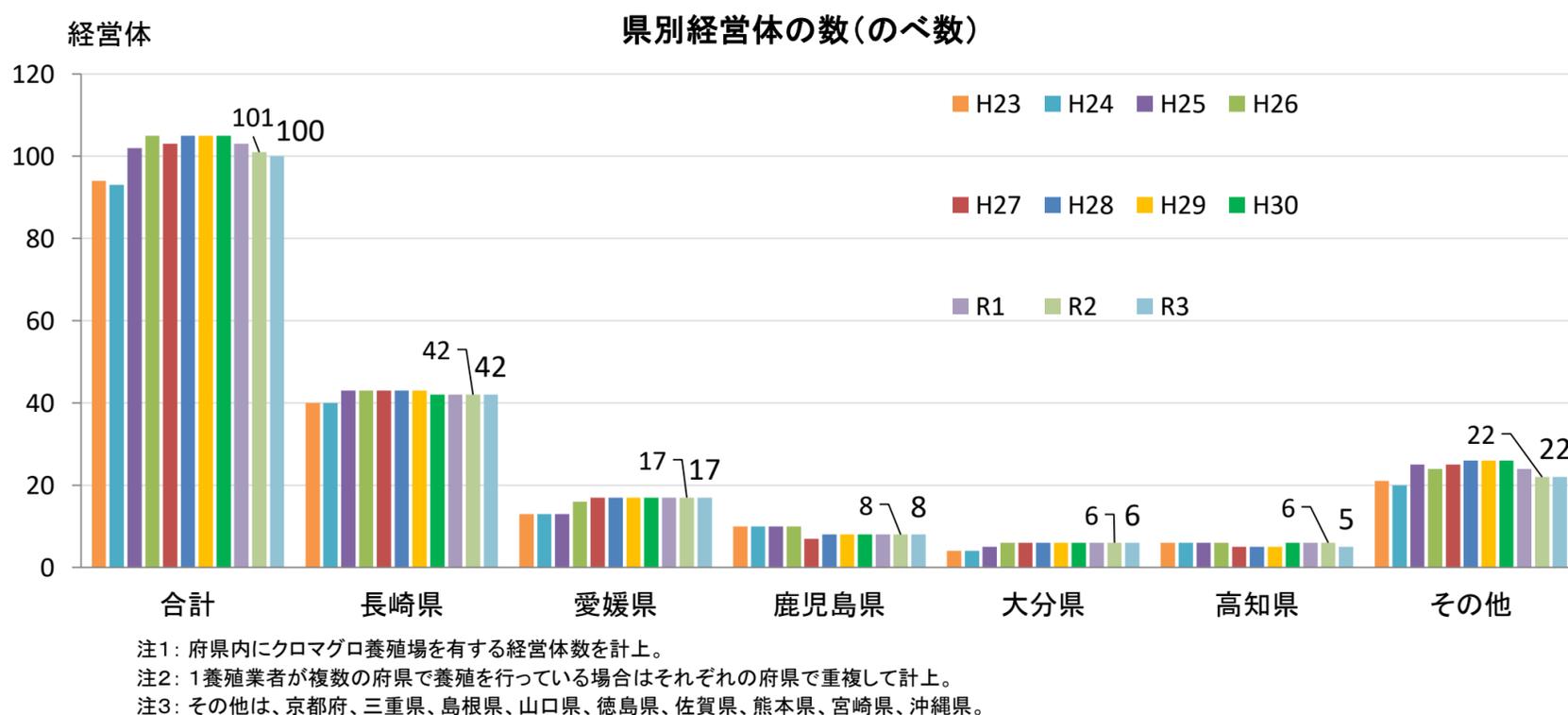
(ア) 経営体の数(住所・所在地別)

全国計: 88経営体(令和3年)
 90経営体(令和2年)
 93経営体(令和元年)
 95経営体(平成30年)
 95経営体(平成29年)
 95経営体(平成28年)
 94経営体(平成27年)
 95経営体(平成26年)
 92経営体(平成25年)
 83経営体(平成24年)
 78経営体(平成23年)



(イ) 県別経営体の数(のべ数)

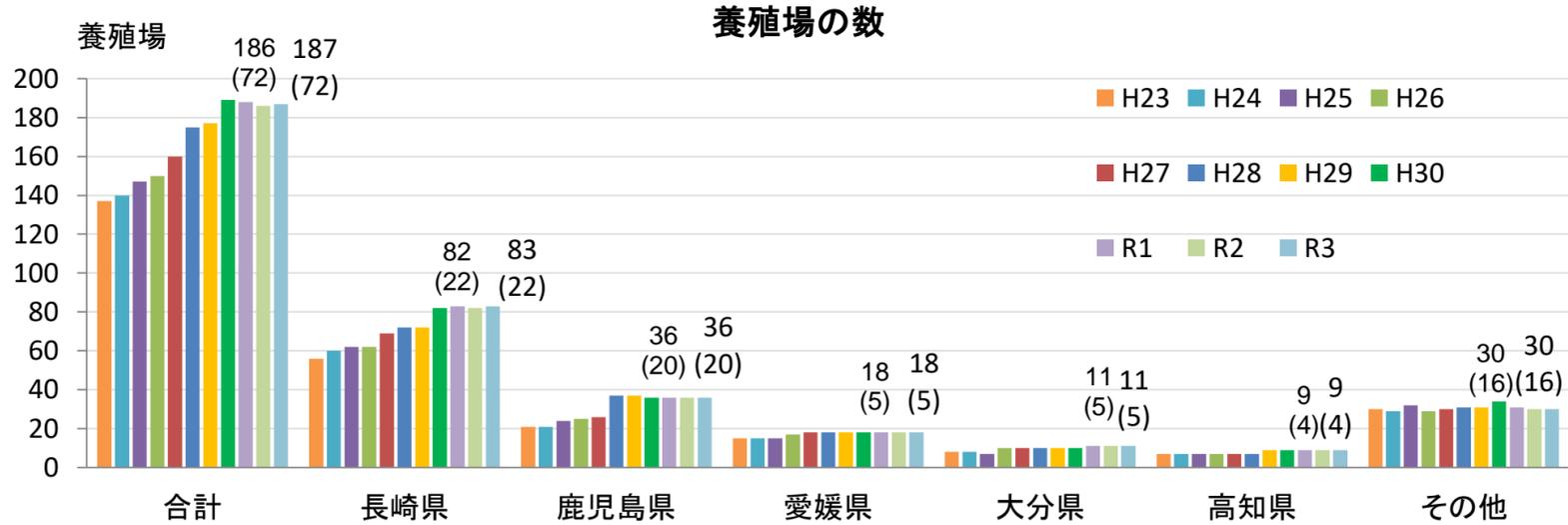
全国計: 100経営体(令和3年)
 101経営体(令和2年)
 103経営体(令和元年)
 105経営体(平成30年)
 105経営体(平成29年)
 105経営体(平成28年)
 103経営体(平成27年)
 105経営体(平成26年)
 102経営体(平成25年)
 93経営体(平成24年)
 94経営体(平成23年)



(2)クロマグロ養殖場及び養殖生け簀の数

(ア)養殖場の数(各年の12月1日における数)

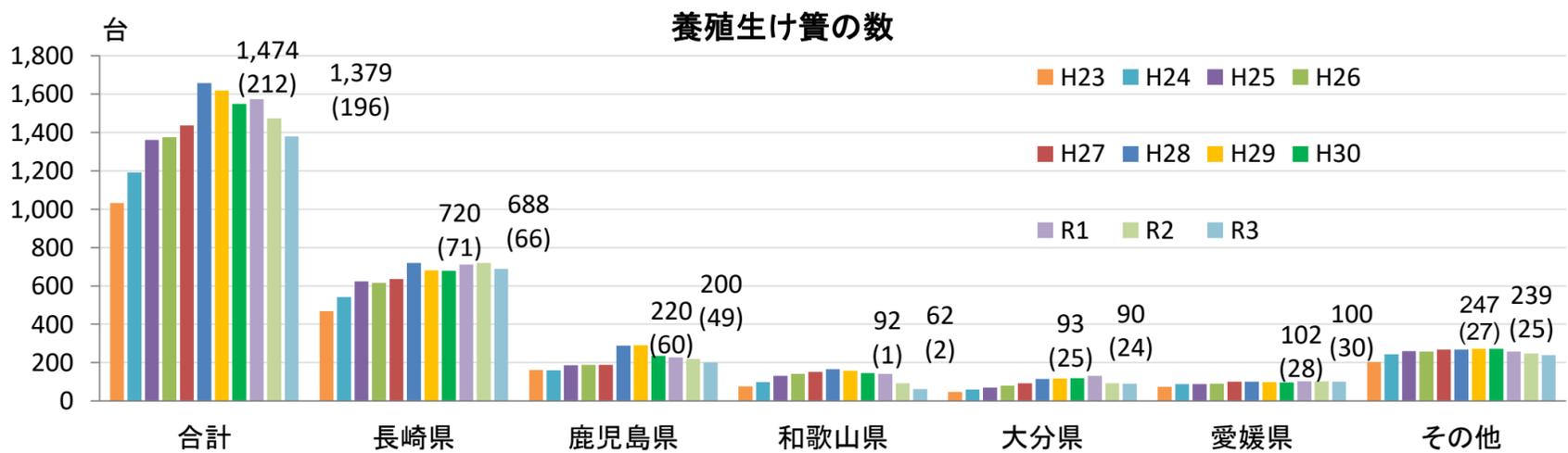
全国計: 187養殖場(令和3年)
 186養殖場(令和2年)
 188養殖場(令和元年)
 189養殖場(平成30年)
 177養殖場(平成29年)
 175養殖場(平成28年)
 160養殖場(平成27年)
 150養殖場(平成26年)
 147養殖場(平成25年)
 140養殖場(平成24年)
 137養殖場(平成23年)



注1: その他とは、三重県、京都府、和歌山県、徳島県、島根県、山口県、佐賀県、熊本県、宮崎県、沖縄県。
 注2: 数値はそれぞれの年の12月1日のもの。
 注3: ()は、人工種苗のみを活け込むよう制限された養殖場の数。

(イ)養殖生け簀の数(暦年集計)

全国計: 1,379台(令和3年)
 1,474台(令和2年)
 1,574台(令和元年)
 1,549台(平成30年)
 1,618台(平成29年)
 1,657台(平成28年)
 1,436台(平成27年)
 1,375台(平成26年)
 1,362台(平成25年)
 1,191台(平成24年)
 1,032台(平成23年)



注1: その他とは、三重県、京都府、島根県、山口県、高知県、佐賀県、熊本県、宮崎県、沖縄県。
 注2: 数値はそれぞれの年の12月1日のもの。
 注3: ()は、人工種苗のみを活け込むよう制限された養殖生け簀の数。

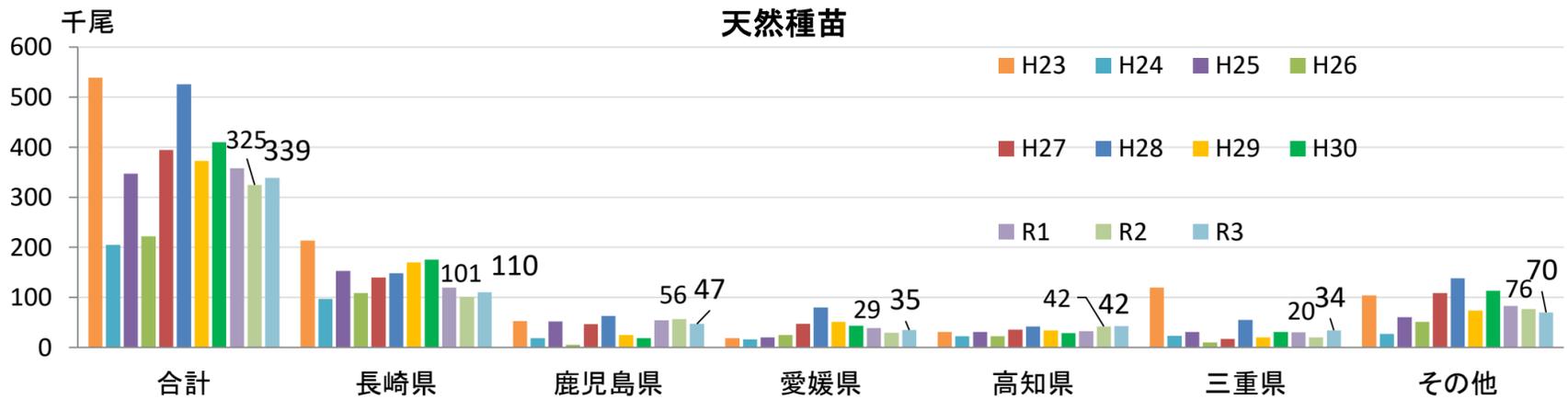
(3)クロマグロ種苗活込尾数(暦年集計)

(注)活け込んだ種苗は、数年の養殖期間を経た後に出荷されます。

- 全国計：541千尾(令和3年)
- 506千尾(令和2年)
- 590千尾(令和元年)
- 789千尾(平成30年)
- 868千尾(平成29年)
- 995千尾(平成28年)
- 943千尾(平成27年)
- 515千尾(平成26年)
- 611千尾(平成25年)
- 473千尾(平成24年)
- 753千尾(平成23年)

(ア)うち天然種苗

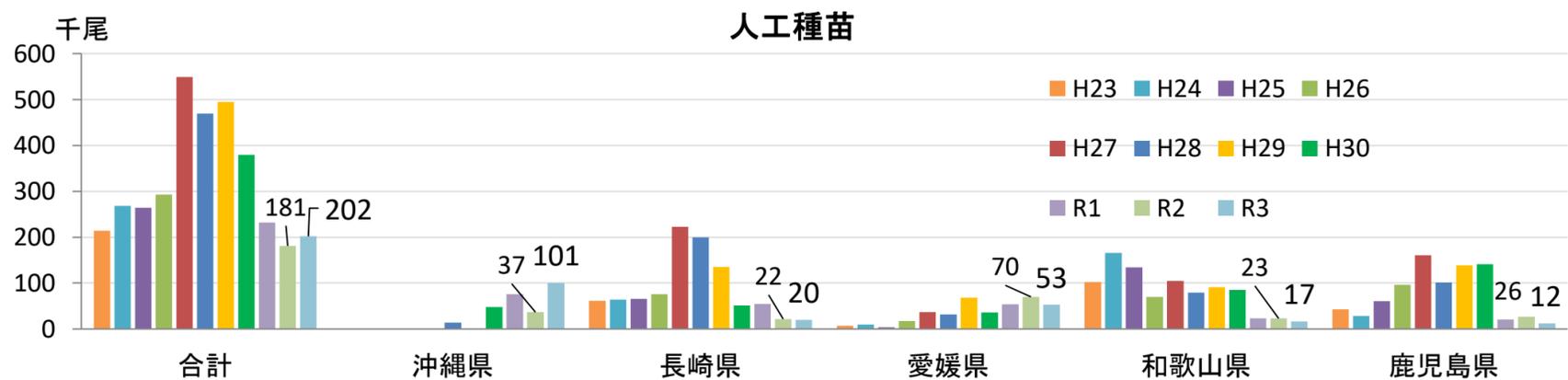
- 全国計：339千尾(令和3年) (まき網による採捕227千尾、曳き縄による採捕112千尾)
- 325千尾(令和2年) (まき網による採捕206千尾、曳き縄による採捕119千尾)
- 358千尾(令和元年) (まき網による採捕235千尾、曳き縄による採捕123千尾)
- 410千尾(平成30年) (まき網による採捕233千尾、曳き縄による採捕177千尾)
- 373千尾(平成29年) (まき網による採捕208千尾、曳き縄による採捕165千尾)
- 526千尾(平成28年) (まき網による採捕249千尾、曳き縄による採捕277千尾)
- 394千尾(平成27年) (まき網による採捕151千尾、曳き縄による採捕243千尾)
- 222千尾(平成26年) (まき網による採捕154千尾、曳き縄による採捕68千尾)
- 347千尾(平成25年) (まき網による採捕85千尾、曳き縄による採捕249千尾)
- 205千尾(平成24年) (まき網による採捕30千尾、曳き縄による採捕162千尾)
- 539千尾(平成23年)



注1: その他とは、京都府、島根県、和歌山県、山口県、佐賀県、熊本県、大分県、宮崎県。
 注2: 「令和3年」合計値の採捕方法別内訳は、曳き縄112千尾、まき網227千尾。

(イ)うち人工種苗

- 全国計：202千尾(令和3年)
- 181千尾(令和2年)
- 232千尾(令和元年)
- 379千尾(平成30年)
- 495千尾(平成29年)
- 469千尾(平成28年)
- 549千尾(平成27年)
- 293千尾(平成26年)
- 264千尾(平成25年)
- 268千尾(平成24年)
- 214千尾(平成23年)

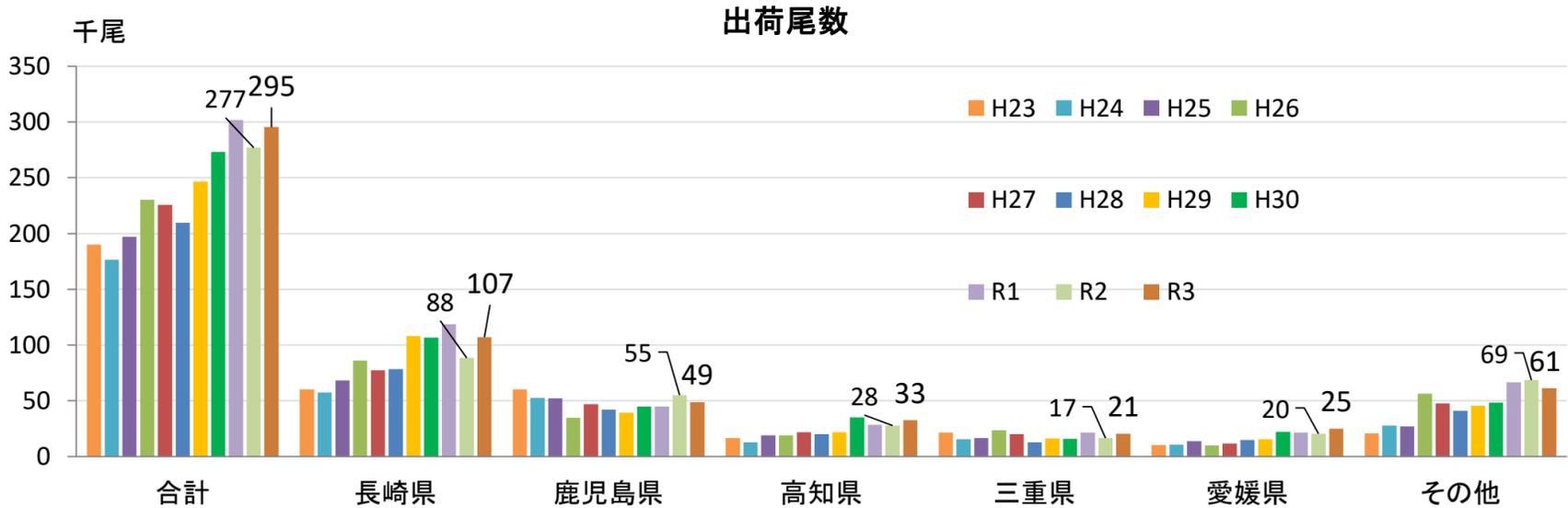


注1: 人工種苗については陸上施設で種苗生産され、海面の養殖場に初めて活け込まれた数であり、天然種苗と比べて小型であるため死亡が多い。

(4) 養殖クロマグロ出荷数量(暦年集計)

(ア) 出荷尾数

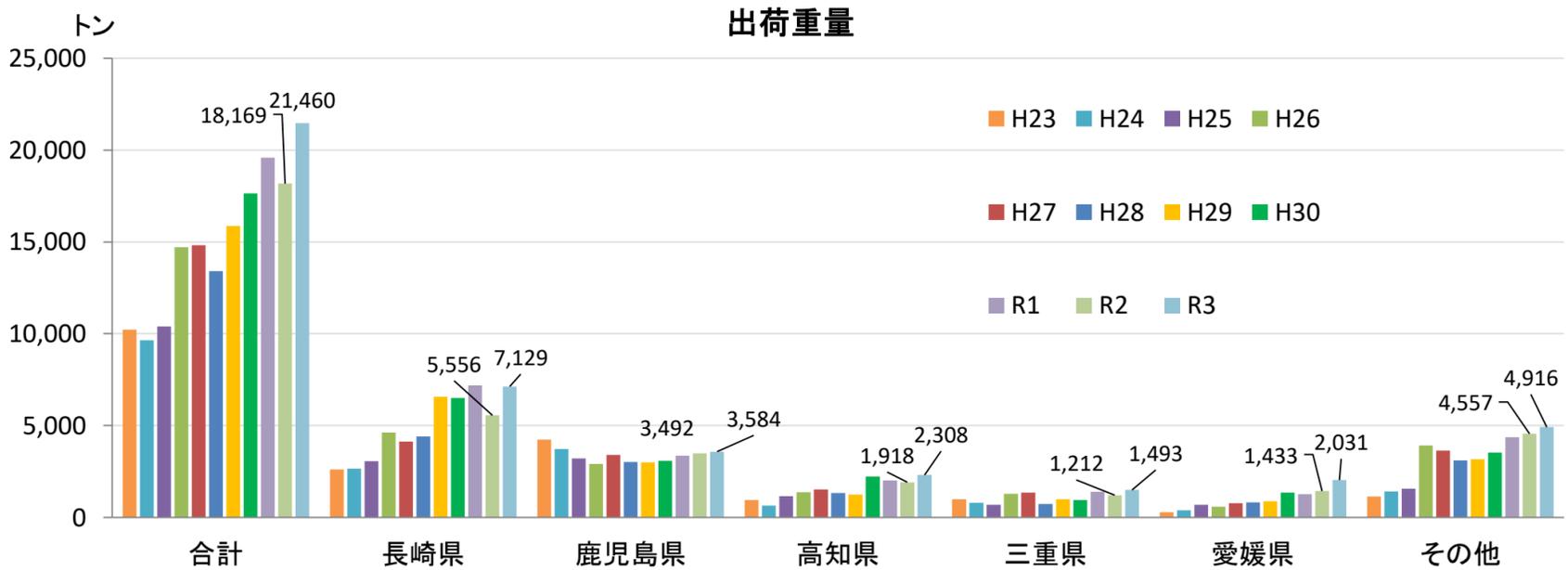
全国計	295千尾(令和3年)	(天然種苗由来 260千尾、人工種苗由来 35千尾)
	277千尾(令和2年)	(天然種苗由来 214千尾、人工種苗由来 63千尾)
	302千尾(令和元年)	(天然種苗由来 262千尾、人工種苗由来 40千尾)
	273千尾(平成30年)	(天然種苗由来 252千尾、人工種苗由来 21千尾)
	247千尾(平成29年)	(天然種苗由来 224千尾、人工種苗由来 22千尾)
	209千尾(平成28年)	(天然種苗由来 193千尾、人工種苗由来 16千尾)
	226千尾(平成27年)	(天然種苗由来 205千尾、人工種苗由来 21千尾)
	230千尾(平成26年)	(天然種苗由来 219千尾、人工種苗由来 11千尾)
	197千尾(平成25年)	(天然種苗由来 191千尾、人工種苗由来 7千尾)
	177千尾(平成24年)	(天然種苗由来 169千尾、人工種苗由来 7千尾)
	190千尾(平成23年)	



注: その他とは、京都府、和歌山県、山口県、熊本県、大分県、宮崎県、沖縄県。

(イ) 出荷重量

全国計	21,460トン(令和3年)	(天然種苗由来 19,596トン、人工種苗由来 1,864トン)
	18,169トン(令和2年)	(天然種苗由来 15,193トン、人工種苗由来 2,975トン)
	19,588トン(令和元年)	(天然種苗由来 17,389トン、人工種苗由来 2,199トン)
	17,641トン(平成30年)	(天然種苗由来 16,494トン、人工種苗由来 1,147トン)
	15,858トン(平成29年)	(天然種苗由来 14,740トン、人工種苗由来 1,118トン)
	13,413トン(平成28年)	(天然種苗由来 12,563トン、人工種苗由来 849トン)
	14,825トン(平成27年)	(天然種苗由来 13,881トン、人工種苗由来 943トン)
	14,713トン(平成26年)	(天然種苗由来 14,326トン、人工種苗由来 387トン)
	10,396トン(平成25年)	(天然種苗由来 10,120トン、人工種苗由来 276トン)
	9,639トン(平成24年)	(天然種苗由来 9,395トン、人工種苗由来 244トン)
	10,224トン(平成23年)	



注: その他とは、京都府、和歌山県、山口県、熊本県、大分県、宮崎県、沖縄県

(5)クロマグロ種苗採捕に関わった漁船の数(暦年集計)

全国計：0.7千隻(令和3年)
0.8千隻(令和2年)
1.0千隻(令和元年)
1.1千隻(平成30年)
1.2千隻(平成29年)
1.7千隻(平成28年)
1.6千隻(平成27年)
1.5千隻(平成26年)
1.5千隻(平成25年)
1.9千隻(平成24年)
2.3千隻(平成23年)